

に参加する。

冷暖房設定温度の調節や使わない照明の消灯を心がける。

●市が取り組むおもな内容

地球温暖化防止に関する学習会の開催や企業・団体の取組を紹介し市民参加を進める。

公共施設に省エネルギー効果の高い設備を設置するとともに冷暖房や照明を適切に使用する。



目標の四つ目は「限りある資源を循環・再生させ、循環型社会の形成に向け努力を続けるまち」をつくることです。

私たちが生活するために、石油や木材などの天然資源をはじめとするさまざまな資源が使われています。これらの資源は無限にあるものではなく、消費し続けていくと将来枯渇してしまいます。

この目標では、ごみの減量化や再資源化を進め、資源を効率的に使用するとともに再生利用を行い資源が循環するまちづくりに取り組むことにしています。

●みんなで取り組むおもな内容

マイバッグの持参に心がけるとともに過剰な包装を断る。

家庭ごみの適正な分別を行い、ペットボトル、発泡スチロールなど4種資源物のリサイクルに協力する。

ごみの排出日を守るなどごみステーションを衛生的に管理する。

●事業者が取り組むおもな内容

リサイクル製品の使用やエコマーク商品の利用に努める。

産業廃棄物の減量化や再利用を進めるほか、不法投棄の防止と適正な廃棄物管理を行う。

●市が取り組むおもな内容

3R「リデュース（ごみの発生抑制）・リユース（再使用）・リサイクル（ごみの再生利用）」運動を進め、ノーレジ袋、マイバッグ運動を支援する。

リサイクルフェスティバルなど市民の皆さんが気軽に参加できる場を提供しリサイクル活動の関心を高める。



支笏湖巨木の森